

JR東労組 本部OB会

ニュース

No. 302 2025 年 5 月発行

東日本旅客鉄道労働組合

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1

JR 代々木総合事務所 5F

Tel. 03-5315-0941 (代)

発行責任者 奥山 光昭

第29回定期総会開催

スローガン

- ・世界各地で起きている戦争・紛争反対！「安全保障」の名のもとに進められようとしている日本の軍事化反対！
- ・誰もが安全で安心して暮らせる平和な社会の実現のため憲法9条を守り、第27回参議院選挙をしっかりと取り組もう！
- ・不条理な経営体質を許さず「武蔵小金井駅暴力事件」裁判を支援し、現役の仲間とともにたたかおう！
- ・過去の自然災害を忘れることなく防災・減災意識を不断に持ち続けよう！
- ・人口減少と高齢化社会のなかで組織現実を直視し、「安全、健康、ゆとり」を根底にOB会活動を楽しく元気に進めよう！

第29回定期総会
JR東労組本部OB会

4月24日、JR東労組本部OB会は、本部会議室において第29回定期総会を開催しました。

冒頭、4月21日に亡くなられた、横浜地本選出幹事の鳴瀬一弘さんのご冥福を祈り黙とうを捧げました。

議長に横浜の小沢委員を選出し議事が進められました。奥山会長から、「福知山線脱線事故から20年、安全に対しJR東日本は西日本以下になっている。安全風土を再確立しなければならぬ。会員の減少幅を少なくするための取り組みが課題。JRセントラル労働組合OB会が170名で結成、連帯して取り組みを進める。参議院選挙は、推薦・応援の候補者の勝利に向け力を発揮しよう」と、あいさつがありました。

来賓として、佐藤中央本部執行副委員長、清水組織・研修担当部長・清水森びとプロジェクト副代表に出席いただきました。佐藤副委員長から「JR東労組の取り組みについて情報などを通じ共有してほしい。『JR武蔵小金井駅暴力事件』を許さないたたかいなど、健全なJR東日本を創るたたかいを進めている。以降、組合に工務職などでのパワハラ・セクハラなど4件の告発が来ている。賃上げ、夏季手当について他労組は評価している。大会以降、組合員の取り組みで32名の拡大を実現した」と、あいさつがあり、全参加者で共有し、現役を支える意思を固めました。

森事務局長の議案提起後、質疑を受けました。

以下、各地本OB会からの発言です。

・【秋田】近年ハタハタの水揚げ減少、温暖化の影響を身近に感じる。森びとの取り組みに力を入れている。JRからの出向管理者によるパワハラがある。国鉄改革以前の状況になっている。

・【横浜】長年OB会を牽引してきた鳴瀬事務局長が他界。今後は若い幹事会体制になるが、鳴瀬さんや先輩の遺志を継いで頑張る。春闘では、地本・各支部に激励行動(昼食づくり)を実施。

・【水戸】22年にOB会を再建、以降OB会としての活動が出来なかった。会社組織の再編・仕事も変化した。現役を支えるOB会に。南相馬での植樹活動で韓国労働者の案内・交流実施した。

・【大宮】エルダー出向者が雇止めにあった。本人は再三希望を伝えたが、全く違うものが提示、断るのを待っている。会社は変質した。多くの会費未納者がいる。継続のお願いをしていく。

・【仙台】昨年二重加盟問題が発生したが、現役の指導を受けながら解決。様々しがらみがあるが、会津若松支部OB会を再建していく。パワハラなどない企業文化を創っていく。

・【東京】総会・レクを基本に活動してきた。参加した会員が声をかけ、森びとのスライド上映、会員拡大。春レクでは、エルダー卒業者の激励会を兼ねた。戦後80年、現役とともに活動していく。

・【盛岡】ニュース発行の件では、会費値上げを検討すべきとの声がある。会員への手渡しを考えている支部もある。会費手集めは、安否確認の意味もある。9条連会員拡大、参議院選挙勝利、健康第一で取り組む。

・【八王子】秋山君支援に感謝。14日、駅頭ビラ配布行動、現役は経験がなく課題も見えてきた。今後に活かしたい。命令に従わせるのが管理者だと勘違いしている。本部OB会も、手作り懇親会を検討しては。

・【千葉】昨年、元副委員長に対しする懲戒解雇は問題。12名の幹事会体制で会員への連絡。毎月9条連ニュース発送手伝い。現役は11名の組織拡大実現。エルダー会員の拡大を。

・【新潟】7月の総会で新潟地本OB会に幕を下ろす。1000名でスタート、選挙や反原発のたたかいを28年間創り出してきた。組織破壊で570名が残り闘ってきた。

143名の会員が残る。労働者魂を忘れず引き続き地域で運動を進める。

・【長野】新潟とは上信越ブロックで活動を共にした。現役は新潟と一緒にあったが、長野が軸になる。国鉄時代に戻らない思いでJR東日本を創ったが、こんな会社にするはずではなかった。憤りを感じる。

感想

・清水組織・研修担当部長 JR東日本会社は「稼ぐ」のスローガンで人件費の削減、経費削減。結果、事故の多発、パワハラ問題。OB会とともに進む。

・清水森びと副代表

04年に森びとと発足、OBにも力を頂いた。翌年から足尾に植樹開始、八幡平へ。温暖化は止まらない。「山と心に木を植える」活動を世界に。◆感想を受け、奥山会長がまとめを行い、スローガン・方針を全会一致で承認、団結ガンバローで終了しました。

場所を移し、お酒を酌み交わしながら元気に再会できたことを喜び合ふと同時に、JR東労組を支え続けることを確認しました。2025年度役員体制は、裏面に。新しく西島光昭さん(大宮地本)が、事務局次長に選出されました。よろしくお願いします。



新体制 よろしくお願ひします			
役 職	氏 名	年齢	出身
会 長	奥山光昭	68	横浜
副会長	新発田正利	75	千葉
副会長	味原 進	74	八王子
副会長	増田富雄	66	横浜
副会長	山白義明	66	盛岡
副会長	小林富夫	64	東京
事務局長	森 將美	66	大宮
事務局次長	遠藤政之	66	横浜
事務局次長	西島光昭	63	大宮
事務局次長	清水 敏	51	本部
会計監査	浅野講平	75	横浜
会計監査	白崎 理	63	東京

総会に足を運び、懐かしい仲間と
旧交を温めましょう！

各地本ＯＢ会は、７月にかけて集中的に総会が開催されます。順次、地区・支部・分会ＯＢ会の総会が開催されます。総会成功と、健康寿命を延ばすために体と相談しながら、足を運び旧交を温めましょう。

各地本OB会定期総会予定

◆新潟	◆東京	◆横浜	◆仙台	◆長野	◆盛岡	◆千葉	◆八王子	◆水戸	◆大宮	◆秋田
7月26日	7月26日	7月18日	7月15日	7月6日	6月25日	6月22日	6月19日	6月7日	6月6日	6月12日
1300	1300	1200	1300	1330	1330	1330	1330	1330	1330	1200
まちなかキャンペーン	地本	チサ勤労市民会館	地本	北中公民館	地本	千葉市民会館	地本	地本	大宮総合車両セ	地本

OB会継続よろしくお願いします



会員の皆様には、OB会継続・会費納入の手続きについて、年度初より取り組んでいただいています。会員の健康確認などもかね、手集めされている支部も多くあります。引き続きご協力お願いします。

J R 東労組の賛助団体である「鉄道ファミリー」が扱う各種商品に加入している方で、会費納入の手続きをされていない方については、確認の上手続きをお願いします。不明な点については、各地方本部 O B 会、本部 O B 会までお問い合わせください。

JRセントラル労働組合OB会結成！

昨年暮れ、変質したＪＲ東海労と決別し結成されたＪＲセントラル労働組合はＪＲ総連に加盟しました。２月²³日にはＪＲ東海労に怒りを持つ仲間がセントラル労働組合ＯＢ会を結成しました。ＪＲ東労組ＯＢ会は、ＪＲ総連ＯＢ連絡会の要請を受け、第２回幹事会出席者で「檄布」を作成し、翌日会長がＪＲセントラルＯＢ会に直接手渡ししました。

J R 東労組会 O B は、第 29 回定期総会で、現役を支え J R 総連運動を東海の地に残すために奮闘する J R セントラル労働組合 O B 会と固く連帯したたかうことを確認しました。

**JR総連OB連絡会幹事会開催
セントラル労働組合OB会の加盟承認！**

J R総連OB連絡会は、4月14日目黒さつきビルで、24年度幹事会を開催し、冒頭2月²³日結成されたJ Rセントラル労働組合OB会より3月18日付で提出された「J R総連OB連絡会への加盟申請」を議論し満場一致で承認されました。同時に、出席したJ R総連佐藤副委員長より、J Rセントラル労働組合ならびにOB会結成の意義について提起を受けました。



出席した、ＪＲセントラル労組ＯＢ会 伊藤明男会長より、結成総会への「檄」の取り組みに対するお礼、ＯＢ会結成に至る経過、ＪＲ総連ＯＢ連絡会・全国の仲間とともにＪＲ総連運動を支え、組織拡大を最大の課題にして取り組む決意が述べられ、幹事会出席者で結成までの苦闘を共有しました。

戦後として生き続けるため
たまたかい族ごう！

憲法施行から78年、5月3日、憲法を守り生かそうと全国各地で集会やデモが行われました。東京・有明防災公園では、「未来は変えられる！戦争ではなく平和なくらし！2025憲法大集会」が開催され、JR総連から首都圏在住の各単組の組合員・OBが、9条連の仲間とともに参加しました。

憲法とは、国民の権利や自由を守るために、国家権力に制約をかけるものです。しかし改憲勢力が主張する「緊急事態条項」の新設などは、為政者の意のままに権力を操れる危険性が指摘されています。



戦後、日本は80年にわたり武力を振りかざすことも、戦禍にさらされることもありませんでした。戦争放棄、戦力不保持をうたう憲法9条を掲げつつ、自衛隊と日米安保体制を防衛・外交政策の基軸としてきたからです。防衛力強化だけでは平和は築けません。

1956年度の経済白書で「もはや『戦後』ではない」と宣言しました。では戦前なのでしょうか。私達は、将来にわたって戦後を生き続けるためにたたかいます。

やっぱり、自民党ではダメ！
OB会の底力を発揮し

「ユメは売るほどある」と言つて、辞任した前江藤農相。ユメなどの価格高騰に苦しむ家計への支援として消費税減税や廃止の期待が高まっています。消費税は与野党間で主張の隔たり、また社会保障の財源でもあり、高齢者の将来にも関係し、夏の参院選挙の主要争点となります。

トランプ政権の大規模な関税措置を巡り、世界経済が混乱。石破政権の、自動車や鉄鋼などへの追加関税、その他品目の相互関税の見直しを認める姿勢に対し、国民は低評価です。

世界各地での戦争・紛争解決のため、危機を煽るのではなく、石破政権は外交努力をすべき時です。

沖縄戦に戦争の本質がある！

自民党の西田参院議員が「ひめゆりの塔」の展示内容を「歴史の書き換え」と発言し、謝罪しました。西田とは、ジェンダー平等にブレーキをかける、歴史修正主義的グループ・「日本会議」のメンバーです。

西田参院議員は、一度でも「ひめゆり学徒隊」の講話を聴いていれば、一度でも「壕」のなかで手を合わせたこととがあれば、一度でも「安保の丘」に立ち心臓に響く、米軍機の騒音を聞いていたのであれば、「歴史の書き換え」などの発言はできないはずです。

このような発言が繰り返されるのは、命を奪われ、犠牲を強いられた住民こそが沖縄戦の実相、戦争・軍隊の本質を見抜いているからです。

J R 東労組は、結成当初から「沖縄平和研修」を実施、沖縄戦の真実を知り、戦争とは、軍隊とは何かをつかみ取り、

「抵抗とヒューマニズム」と言うJ R 東労組運動の柱を創り出したのです。

昨年の中議院選挙に引き続き参議院でも政府与党の過半数割れを実現し、国民のための政治を取り戻すためＪＲ東労組推薦・応援候補者の必勝に向け、ＪＲ東労組ＯＢ会の底力を發揮しましょう。

JR東労組推薦・応援候補者

選舉區推薦

- | | | | |
|-------|----|-----|-----|
| ・岩手県 | 横沢 | 高德 | 立憲 |
| ・秋田県 | 寺田 | 静 | 無所属 |
| ・宮城県 | 石垣 | のりこ | 立憲 |
| ・山形県 | 芳賀 | 道也 | 国民 |
| ・福島県 | 石原 | 洋二郎 | 立憲 |
| ・茨城県 | 小沼 | 巧 | 立憲 |
| ・埼玉県 | 熊谷 | 裕人 | 立憲 |
| ・神奈川県 | 牧山 | ひろえ | 立憲 |
| ・長野県 | 羽田 | 次郎 | 立憲 |
- 比例区応援
- ・岸 まき子 立憲 (自治労)

9 条連結成 30 冊 記念集

◆平和記念集会

・日時 8月23日(土)

13
..
00
{
16
..
00

・場所
滝野川会館 大ホール

第一部

JR總連加盟組平和FW

・第二部



劇団文化座朗読劇

